



平成 28 年 4 月 27 日

各 位

会 社 名 オリコン株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 小池 恒  
(JASDAQ コード番号 4800)  
問 合 せ 先 企業広報部長 二宮 貞治  
T E L 03-3405-5252(代表)

## 特別利益の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 3 月期連結決算（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）において、下記のとおり特別利益を計上することとなりました。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 5 月 8 日に公表した平成 28 年 3 月期の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別利益の計上について

当社が所有しておりました投資有価証券の一部売却に伴い、98 百万円の投資有価証券売却益を特別利益として計上することとなりました。

#### 2. 平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

(百万円)	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	4,600	615	570	300	20 円 49 銭
今回修正予想 (B)	4,301	388	347	331	22 円 62 銭
増 減 額 (B-A)	△298	△226	△222	31	—
増 減 率 (%)	△6.5	△36.9	△39.1	10.4	—
(ご参考) 前期連結実績 (平成 27 年 3 月期)	4,510	495	440	231	15 円 78 銭

なお、配当予想については、平成 27 年 5 月 8 日に公表した数値（1 株につき 8 円）から変更ありません。

#### 3. 修正の理由

売上高につきましては、顧客満足度調査事業やインターネット広告販売を行うコミュニケーション事業が堅調に進捗しましたが、特に雑誌事業やその他の新規事業開発において、下半期に想定していた数値に届かなかったことにより、予想を下回る見通しです。営業利益、経常利益につきましても、コスト抑制を徹底して実施したものの、売上高の減少に伴い予想を下回る見通しです。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上述した特別利益の計上などにより、前回予想を上回る見込みです。

(注) 上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる場合があります。

以上